

# 行政視察研修

行政視察は、様々な取組みを行う先進地例を学び、今後の本市に生かすために行うものです。それぞれの視察がどのように反映されていくか、どうぞご期待下さい。

## 市税滞納削減プラン 市民病院政策

政策総務常任委員会



大垣市民病院での質疑

対策に参考となりました。

京都府城陽市は、大胆な職員削減などの人事対策、団塊の世代の大量退職にも対応した事務事業の再編など学んできました。本市の経営に役立つものと思います。

最後に、岐阜県大垣市の市民病院を視察しました。自治体経営の病院としては、規模の大きな病院で、外来は常に混雑している状況でした。本市の総合病院誘致の参考になりました。

## 小布施町のまちづくり と千曲市景観計画

まちづくり常任委員会

平成22年10月6日から7日の日程で、行政視察を行いました。

小布施町は「潤いのある町環境協力基準」を制定し、平成17年から東京理科大学と対等な立場で協働し、産・学・官・民が一体になり、人々のふれあいを大切にしたまちづくりに取り組んでいました。また小布施総合公園はETC専用のスマートイ



産・学・官・民が一体となり  
まちづくりに取り組む小布施町

ンターチェンジ出口に「道の駅・オアシス小布施」として開設され、町民・観光客の憩いの場として、参考になる施設であると感じました。

千曲市は「千曲市景観計画」を策定するため、景観審議会と都市計画審議会を開催し、両審議会の意見を聴くなどの活動をしました。姥捨地区の現状の保全を基本とし、姥捨棚田の文化的景観保存計画の制定と足並みをそろえながら棚田オーナー制度に取り組み、地域住民と協働で景観形成を作り上げている事業であると感じました。

## 幼児教育・生涯学習プ ラザ・学校教育相談

文教福祉常任委員会

平成22年10月12日から14日の日程

で、静岡県掛川市・裾野市、神奈川県藤沢市を視察研修しました。

掛川市は幼児教育について市内の幼稚園・保育園を一体的に整備し、6 幼保園と2 幼稚園に再編する「8 園構想」に取り組みました。0〜2 歳児は情緒安定を目指し、3〜5 歳児は就学前教育の遊びによる総合的指導、0〜5 歳児の異年齢交流では園生活のふれあい体験が出来るなど、幼児教育の先進的取組みは本市でも参考になりました。

裾野市の生涯学習センターは幼児から高齢者まで市民の自発的な学習活動施設として建設され、費用対効果分析も実施、本市の建設にも取り入れていきたい内容でした。

藤沢市学校教育相談センターは学校支援相談員を全小中学校に配置し、



掛川市役所にて

平成22年10月6日から8日に、行政視察を行いました。  
平成17年に政令指定都市となった、静岡県浜松市の市税滞納削減プランについて学びました。浜松市は多い時で137億円の滞納額がありましたが「滞納は元から絶つ」を合い言葉に、債権回収対策課の新設を行い成果をあげています。さらなる滞納

不登校生徒のカウンセリングを実施、相談支援教室の機能統合、来所・電話相談の機能も加え充実していました。本市にもこうした内容は大変参考になる視察でした。

## 「市民みんなが観光大使」の観光産業

### 市民環境常任委員会

平成22年10月18日に静岡県三島市を視察。三島市には、年間観光客が47万人訪れます。観光案内所では近年増えている外国人のため、韓国語・中国語の通訳者も臨時待機職員として雇用しています。「市民みんなが観光大使」を合言葉に観光に取り組んでいる姿を、我が鴻巣市も参考にしていきたいです。



積極的な農業政策を推進する豊田市

10月19日に愛知県豊田市「農ライフ創生センター」を視察。定年退職者等を対象に新規就農者を育成するため、週1回の講義や実習を行い、2年間学んだ就農希望者には10アール以上の農地が斡旋されます。本市で新たに組み込まれた農業アカデミー事業で参考にしたいです。

10月20日に長野県安曇野市の社会福祉協議会において、新・公共交通システムについて視察。本市の公共交通に応用していきたいです。

## 提案公募型協働モデル事業・久留米市

### クリーン・ネット21

平成22年10月27日から29日の日程で、福岡県宗像市「歴史観光ボランティアによる観光政策」・うきは市「公共施設有効活用事業」・久留米市を視察研修しました。

久留米市では平成20年度からの3ヶ年事業として、健康づくりや子育て支援、地域防災や地域福祉等の多様な行政課題に対し、NPOやボランティア団体の特性を活かした提案事業の公募選定を行いました。当該事業への補助を通じて、市民活動団体の活動領域の拡大と育成支援を目的とするとともに、行政と市民との

社会的課題の共有や相互理解、協働の促進を図っています。過去の事業として「乳幼児の食事相談」「子どもの健全育成と虐待防止のための予防的事業」等があります。今後の本市における市民との協働事業に大いに参考になると考えられます。



協働事業先進地 久留米市

## 交通・認知症対策・放課後学級・未婚者支援

### 公明党

平成22年11月9日から11日の日程で、愛知県豊田市・大府市・名古屋市のほか小学校・東海市を視察研修してきました。

豊田市は環境にやさしい交通社会の実現に取り組み通勤の公共交通機関の利用、市街地ゾーン規制と中心

市街地活性化、歩行者・公共交通優先エリアによる一般交通の規制と歩行者の回遊性を確保する取り組みは大いに参考になりました。

大府市は健康都市推進事業や認知症地域資源活用事業を実施、認知症の最先端研究拠点を持つなど地域あげての見守り体制が充実しており、本市の参考にしたい内容でした。

名古屋市のほか小学校のトワイライトスクール（放課後学級）は授業終了後から教室で地域ボランティアの指導で行っています。

東海市の未婚者支援事業は数値目標を設定するなど意欲的で、出会いの場創出にはパーティー・スポーツイベント型・文化行事型などで行政の関わりは出会いの場の提供に限定するなど本市も更なる充実が必要と感じました。



健康増進に取り組む大府市役所にて